



# なすびの花

発行者：検査課

掲示期限：令和5年8月31日(木)

掲示許可：総務課

いつも皆様には、品質活動へのご協力をありがとうございます。

今年度のなすびの花の中で、私が特に

印象深く思っているのが、3月号と4月号の、

## 『OODA』と『PDCA』

に関する内容で、気象災害を事例にした説明から組織力を培つていこうという内容、そして、QCD（品質・価格・納期）、OSME（生産性・安全・士気・環境）の内容も気に入っています。

過去の事例から、色々な改善を進め

品質向上につなげる、また、災害に対する備えを整え、このような活動を進めることで、会社全体が向上していくことを感じています。

さて、この1年は、従来生産している製品以外に、多くの新しい製品の生産も始まり、新たなお客様とのお取引も始まった年となりました。

お客様毎に違うシステム、品質基準をお持ちですが基本的には、ほぼ同じです。活動に努めていくことが、非常に重要な活動の維持向上を期待しています。

これからも皆様の品質活動、改善活動の維持向上を期待しています。

また今期は、来訪者も増えて、来期につながる大きな1年になりました。

今年度のISO認証監査が終了しました。

毎年、外部監査を受けると、規格の読み方や捉え方など、理解不足な面の発見があります。

今回は、環境（14001）の監査時に、薬剤に関する認識不足な一面の発見がありました。

製造工場では、IPAやペーパークリーナーといった様々な薬剤を使用したり、お客様から支給される薬剤なども置かれています。

会社がますます発展し、皆様も平和で明るく過ごせるように、従業員一丸となり、頑張っていきましょう。

他にも

「そういうことでしたか！」

と、理解できた項目があり、ISO事務局での今後の課題ができました。

また、品質（9001）では、各部署の目標管理

の項目で、審査員の方から、工場内で作業中の方へのインタビューがあり、持ち場の目標と自身の作業において、人材育成の大切さを感じています。

経験豊富な従業員が減つてくると、今まで培ってきたノウハウまで失ってしまうこともあります。

若手世代の能力を大きく伸ばしていくためにも、経験を積んでいる世代から、若手世代への知識の引き継ぎを丁寧に、入念に行いたいですね。

秋には認証の更新となります。

来年度も全員で、品質・環境ともに、たくさん勉強してまいりましょう。

来期は、社屋も新しくなり、社内人員も若返っています。更なる飛躍の一年となりますように。